平成17年度 第4回役員会議事要録

日 時 平成17年7月20日(水)18時00分~20時15分

場 所 如水会館「けやきの間」

出席者
杉山学長、西村理事、田崎理事、伊藤理事、菅澤理事

植松監事、住田監事

金田事務局長

陪席者 佐藤総務部長、阿部財務部長、関学務部長、塚田学術・図書部長

武田総務企画課長、大山財務課長、田口学長室長

審議事項

1. 兼業申請の審査について

- (1)学長から、資料に基づき、役員3名(8件)の兼業申請の内容について説明があった。
- (2)審議の後、承認した。

報告事項

1.経営企画委員会国際戦略企画部会委員構成について

伊藤理事から、本学の総合的な国際戦略のための具体策の原案を策定するため、国際戦略企画部会を資料の委員構成で設置した旨の報告があった。

2.経営企画委員会情報推進部会委員構成について

伊藤理事から、本学の情報化推進に係る情報基盤整備計画等の具体案の原案を策定するため、 資料の委員構成で情報推進部会を設置した旨の報告があった。

3.経営企画委員会企画部会・研究ワーキング委員構成について

西村理事から、一橋大学研究教育憲章に示されている研究発展方向に沿って、研究発展の戦略を検討し、中期目標・中期計画に含まれる研究発展計画の具体化など研究の問題を中心にそれに関連する周辺的事項を検討するため、資料の委員構成で研究ワーキングを設置した旨の報告があった。

4. 認証評価の実施について

西村理事から、資料に基づき、認証評価専門委員会の検討結果を踏まえ、大学機関別認証評価を平成18年度に申請し、平成19年度に自己評価書を提出して評価を受ける方向で検討している旨の報告があった。

5.評価事務室設置について

金田事務局長から、資料に基づき、本学における大学評価を推進するため、その支援体制として事務局総務部に評価事務室を7月1日に設置した旨の報告があった。

6. 一橋論叢および本学紀要全体についての改革案について

伊藤理事から、雑誌『一橋論叢』を再生するために設置した、「一橋論叢再生ワーキング・グループ」及びこれを再編して設置した「新論叢・紀要ワーキング・グループ」の検討結果を踏まえ、

社会科学の総合大学としての顔を示す媒体として新たな総合雑誌を一橋論叢の後継雑誌として創刊する。

部局別編集の論叢と分野別の研究年報を統合し、教員・大学院生の個々の学術研究活動の成果発信のための専門的な紀要を各部局がそれぞれ刊行する。

こととし、今後、実施に向けて具体の検討を行う旨の報告があった。

7. 平成16年度外部資金受入状況について 大山財務課長から、資料に基づき報告があった。

その他

- 1. 監事監査結果の所見について
 - (1)学長から、今回は焦点を絞って意見交換を行いたい旨の提案があり、監事の提案により 大学の戦略目標について意見交換を行った。
 - (2)最後に学長から、所見の取り上げ方、議論の仕方について、今後考えたい旨の発言があった。
- 2. 役員会の開催形式について

学長から、10月より役員会を業務時間内に国立キャンパスで開催することを基本としたい 旨の提案があり、了承した。

「配布資料]

- 1. 兼業申請の審査について
- 2. 経営企画委員会国際戦略企画部会委員構成
- 3.経営企画委員会情報推進部会委員構成
- 4. 企画部会・研究ワーキング委員構成
- 5. 第二回認証評価専門委員会確認事項
- 6.評価事務室設置について
- 7. 一橋論叢および本学紀要全体についての改革案(中間報告・最終報告)
- 8. 平成16年度外部資金受入状況
- 9. 監事監査結果の所見